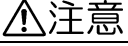
取扱説明書

DAYTONA corp.
R79690①/⑤

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

PL5103CAM　パニアホルダー	適応車種	商品NO.
	F800GS ('08-'13) F750GS ('08-'13) F650GS ('08-'13)	79690

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※　取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※　商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。
※　この商品は予告なく、仕様及び価格を変更する場合があります。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

⚠警告

禁止	・オフロード走行はしないでください。 ・公道上に限らず１００ｋｍ/ｈ以下で走行してください。 ・この商品をつかんでメインスタンドを掛けたり車両の取り回しをしないでください。破損や変形の原因になります。 ・タンデムしている人がパニアホルダーに足などを乗せたり、荷重をかけたりしないでください。 ・組み付け作業が終わるまでエンジン始動、走行は行わないでください。

⚠注意

実施	・必ずエンジン、マフラーが冷めてから取り付け作業を行ってください。 ・取り付け作業には専門知識と技術が必要です。信頼できる販売店にご依頼ください。 ・この商品は、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。 ・取付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないように、サービスマニュアルに記載の所定トルクで確実に締付けてください。ネジの締めつけにはねじ緩み止め剤の併用をお勧めします。 （本商品部分の指定トルクはM6：10N・m、M8：20N・m） ・取付け後、約 100 km 走行しましたら、各部を点検しネジ部等の増締めを行ってください。その後は約 500 km ごとに必ず点検を行い、同様の増締めを行ってください。 ・定期点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となります。必ず実施してください。 ・本品を使用される際には、必ず走行前に異常が無いことを確認してください。装着状態を常に注意し、確実に固定された状態で走行してください。 ・本商品による車両への傷、汚れ等についてのクレームは受け付けておりません。予めご了承ください。 ・組み付けは取り付け手順に従ってください。 ・この商品はスチールを使用していますが、金属製であっても長年ご使用されますと経年変化による劣化が生じます。必ず定期点検を行ってください。経年変化による商品の破損等の不具合についてのクレーム等はお受けできません。

2013/12/13

その他

その他

- 警告、注意など本紙に記載の事項を無視して発生したいかなる不具合に対しても株式会社デイトナおよびイタリアＧＩＶＩ社は一切の責任を負いません。
- 発生した不具合によって破損、紛失、損失した本品以外の品代、費用などについては保証いたしかねますので予めご了承ください。
- 使用消耗あるいは、経年変化による不具合については保証の範囲外となります。
- 本書に記載の価格はすべて税抜価格です。
- 本品及び本書に記載された商品は予告なく、価格、仕様等変更する場合があります。
- **車両重量の増加と重心変化、空気抵抗等の理由によりハンドリングおよびブレーキ性能等が悪化します。予めご了承ください。**（このような症状は、タイヤの磨耗、空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に整備してください。）
- 塗装や傷、メッキ等の仕上がり、表面仕上げ状態についてのクレームは受け付けておりません。予めご了承ください。
- 商品の製造工程の過程で、塗装色のばらつきが発生する場合があり、左右のステーに差が出ることがあります。予めご了承ください。
- 商品の性質上、左右のステーに多少の歪が発生する事があります。車体へ取り付け出来る範囲であれば、不良品ではありません。予めご了承ください。
- 内外装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンを使用していますが、廃棄する際は必ず地域の条例に従って処分するようお願いします。
- この商品は指定部品のため通常の継続車検を適用できます。構造変更届けは不要です。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ステー本体	（左右）	各１	⑪	六角フランジボルト	M8x25	4
②	リアブリッジ		1	⑫	六角フランジボルト	M8x30	4
③	ステー（左側）		1	⑬	六角フランジボルト	M8x45	2
④	ステー（右側）		1	⑭	ワッシャー	Φ5	5
⑤	ステー（ステップ）		1	⑮	ワッシャー	Φ8	1
⑥	ステー（中央）		1	⑯	スペーサー	Φ22ｘ5	4
⑦	六角穴付きボタンボルト	M5×20	5	⑰	ナイロンナット	M5	5
⑧	六角穴付きボタンボルト	M8×45	1	⑱	ナイロンナット	M6	2
⑨	六角フランジボルト	M8×20	2	⑲	ナイロンナット	M8	7
⑩	六角フランジボルト	M6×16	2				

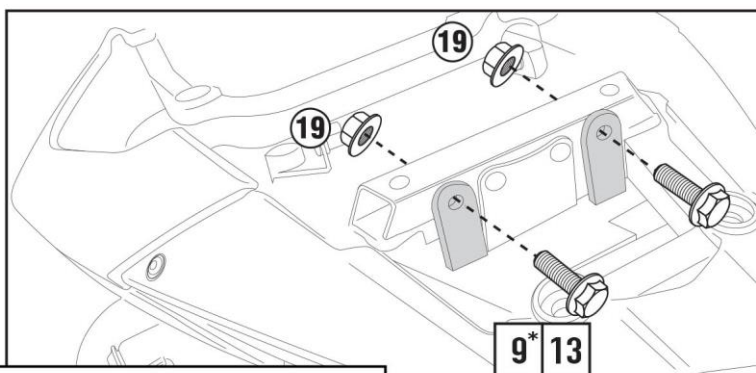
本商品の特徴

※GIVI　TREKKER OUTBACK シリーズが取り付け可能。
※BOX が装着されているか一目でわかるインジケーター付。

～パニアホルダー単品装着の場合～

取付方法

1. リアフェンダーに⑥ステー（中央）が差し込めるよう、図１の位置に穴をあけます。

図 1

2. ⑥ステー（中央）を下から通し、⑬六角フランジボルト（M8x45）と⑲ナイロンナット（M8）を使い車体に固定します。
※ナットが車体側に溶接してある場合は、⑥ステー（中央）を⑨六角フランジボルト（M8×20）のみで固定をします。

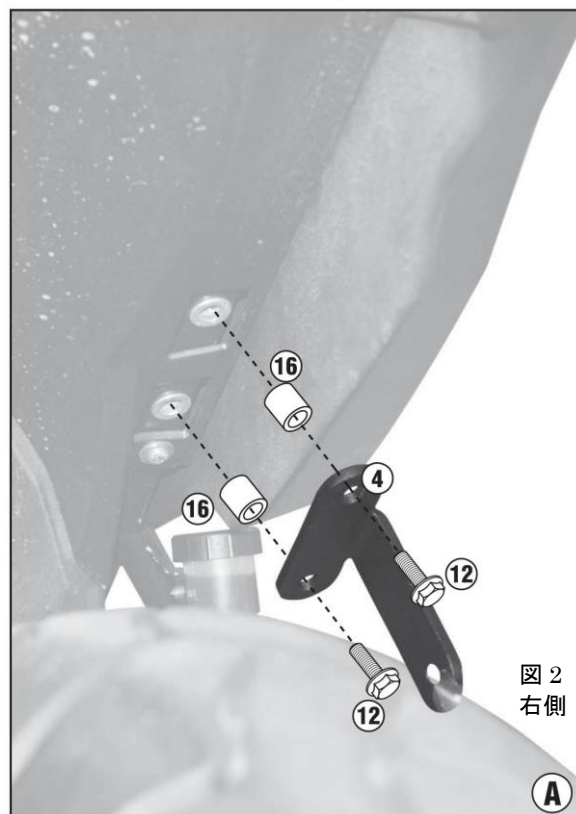
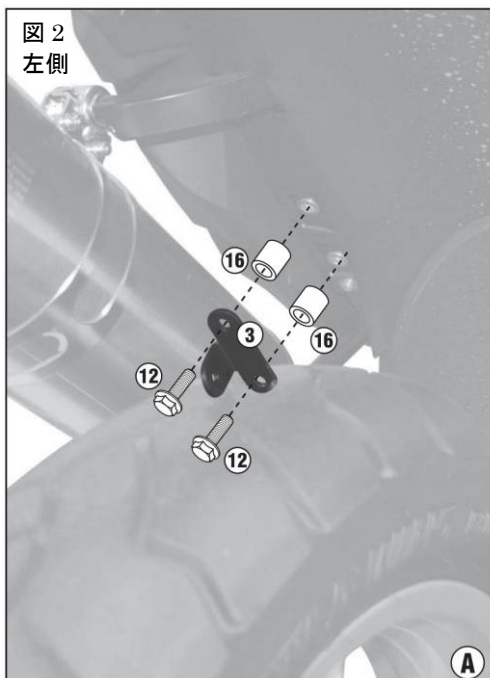
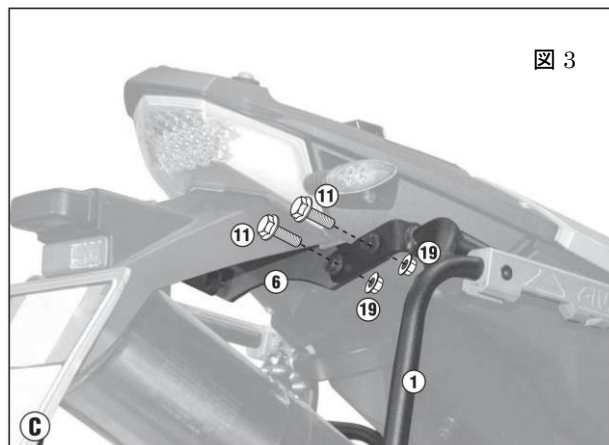
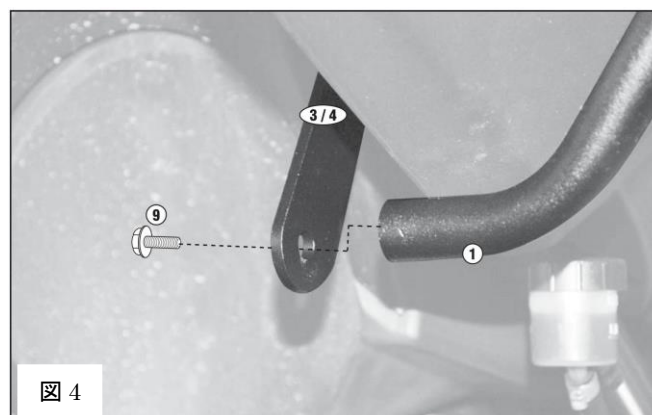
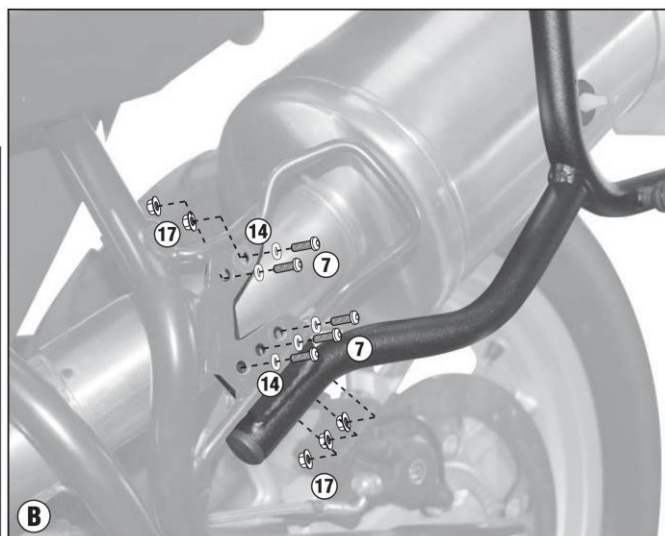
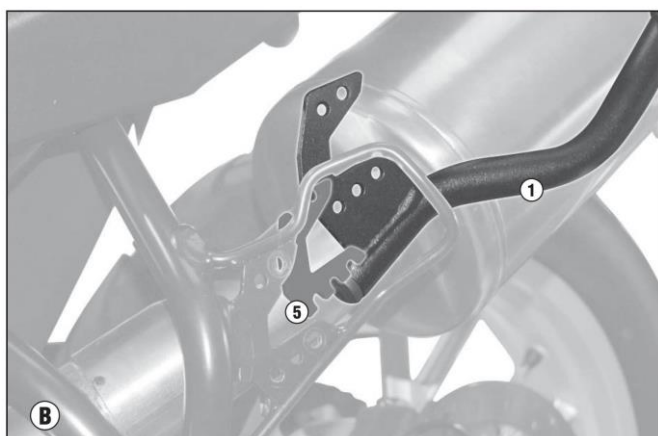
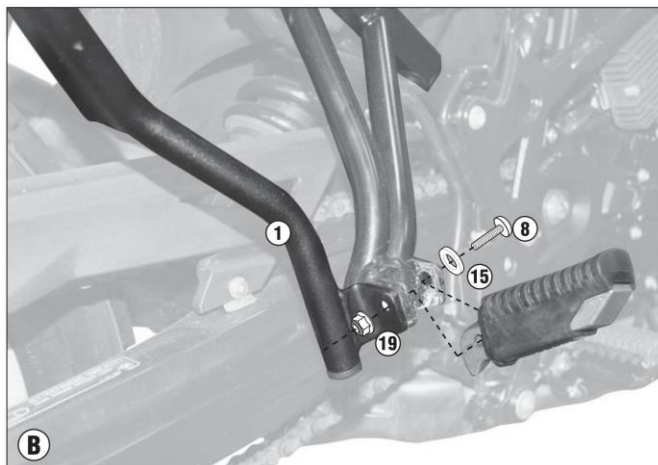
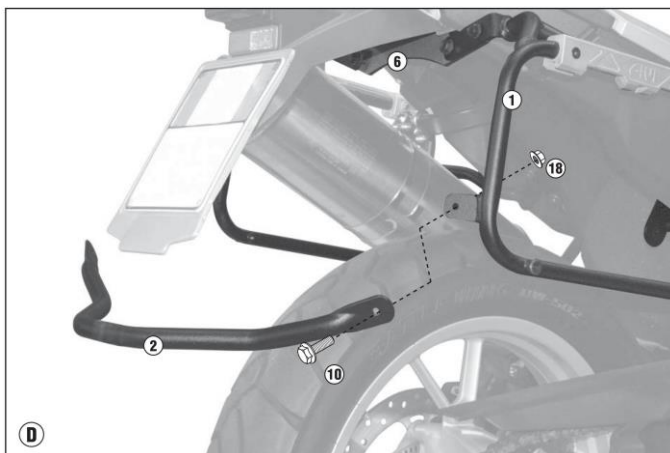
3. ③④ステーと車体の間に⑯スペーサー（Φ22ｘ5）をはさみ込み、⑫六角フランジボルト（M8x30）で仮止めします。（図 2）

4. ①ステー本体を⑥ステー（中央）に⑪六角フランジボルト（M8x25）と⑲ナイロンナット（M8）を使い仮組します。（図 3）

5. 手順３で取り付けた③④ステーに、⑨六角フランジボルト（M8×20）を使い、①ステー本体を取り付けます。（図４）

図 4

6. 車体左側は、⑤ステー（ステップ）を①ステー本体とタンデムステップの間に挟み込み、⑦六角穴付きボタンボルト（M5×20）、⑭ワッシャー（Φ５）⑰ナイロンナット（M5）を使い、仮組します。

7. 車体右側は、タンデムステップのピンを取り外し、①ステー本体を、⑧六角穴付きボタンボルト（M8×45）⑮ワッシャー（Φ８）⑲ナイロンナット（M８）を使用し、仮組します。

10. ①ステー本体に②リアブリッジを⑩六角フランジボルト（M6×16）⑱ナイロンナット（M6）を使用し仮組します。

8. 各部の位置が決まりましたら、本締めをしてください。

9. 各取付け部を確認して作業は完了です。

〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮４８０５

デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、
0120-60-4955 まで。営業時間　平日　午前９：00～午後６：00
ＵＲＬ総合 http://www.daytona.co.jp　　ＧＩＶＩ専用 http://www.givi-jp.com